

ゆめぱり 市議会だより



RESTART
Challenge More.

66号 2024.11



9月25日「議員と市民との意見交換会」を開催しました。(3ページをご覧ください。)

第4回定例市議会の日程

12月5日(木) 10時30分 初日

12月6日(金) 10時30分 2日目

12月12日(木) 10時30分 最終日

委員会の日程

11月27日(水) 13時30分 行政常任委員会

※日程は、変更になる場合があります。市議会ホームページでご確認ください。

・子どもの医療費無料化・給食費の無償化実現を！
・公設の合葬墓の設置を！

櫻井 昨年の定例市議会において、18歳までの子どもの医療費の無料化については、「こども家庭庁による国の施策を十分踏まえながら、子育て政策全体の中で研究したいと考えている」との答弁だったが、どのように研究を行ったのか現在までの進捗状況は？

市長 現在のところ本市としては独自に『18歳までの医療費無料化拡充』することは考えていないが、北海道市長会として全国一律の国の制度創設を要望しているところであり、今後においてもこの実現に向けて要望を重ねていく。

櫻井 小中学校の給食費完全無償化は、保護者負担を軽減でき、定住の要件となる有効な手立てであり、早急に実施すべきと考えるが市長の見解は？

市長 国が学校給食費の無償化の実現に向けて具体的方策を検討することとされている。こども家庭庁は、まずは学校給食の無償化を実施する自治体における取組実態や成果・課題の調査、全国ベースでの学校給食の実態調査を行い、小中学校の給食実施状況の違いや法制面等も含め課題の整理をすることとされ、今後も国の動向を継続して



櫻井 暁



注視したい。

櫻井 高齢化が進む本市では無縁仏の管理を含めた公設の合葬墓創設が求められている。令和3年9月の定例市議会では「3年前から北海道内における合葬墓について調査を行っており、今後将来のまちづくりを見据え規模や場所、管理方法など合葬墓の必要性について多角的な視点から検討を続ける。」との答弁だったが、6年を経過した現在まで進展していない理由は？

市長 近隣自治体への視察を行った結果、コンセプトや、周辺整備、除排雪作業、維持管理の負担、寺院や石材事業者への配慮など、解決すべき事案が浮き彫りとなり、安易に建設に踏み出すことは避けるべきと考え、より慎重に検証を重ねている。

櫻井 合葬墓の設置について、いつまでに結論を出されるおつもりなのか？

市長 「合葬墓の設置について検討する」というのは夕張市長2期目を指すにあたり市民にお約束した選挙公約であることから2期目の任期のうちに判断し、その結果をお示ししたい。

地域産業資源創出について
森林環境譲与税の活用について

地域産業資源創出について

君島 夕張市有林を活用し、日本一の薬木生産地を目指すとしているが、薬木の植栽面積と植栽本数について伺う

市長 福祉地区・昭和地区・日吉地区合計21・2ha、植栽本数は17,935本となる。

君島 薬木植栽地の蜜源の森の造成について現状を伺う。

市長 植栽地におけるキハダは降雪や強風により倒伏、枝折れなどが発生し、下草刈りができない状況であった。クローバーは初期生育が不良であったことから蜜源となる生育に至っていない。

君島 今後の市長のビジョンを伺う。

市長 薬木の現状について、森林組合等の専門家の意見を伺いながら、現存している薬木を維持していくため、今後の対応策を検討していく。

君島 現存している薬木の維持には、多額の費用がかかるのではないかと。

市長 専門家の意見を踏まえ、必要な経費を算定し、予算措置を検討していく。

君島 選択肢の一つとして、この事業を縮小するか、見直す事も視野に入れることを検討していただきたい。

森林環境譲与税の活用について



君島 孝夫



君島 整備が行き届いていない私有林の所有者に対し、林業経営者などに森林の経営・管理を委ねるよう働きかけるとしているが、市外に住む所有者や相続人には、どのようなアプローチをする想定なのか伺う。

市長 対象森林を設定の上、その所有者に対しアンケート用紙の郵送・返送の方法で意向調査を行っていく。

君島 就業者の高齢化、新規就業者の人材育成・担い手確保について伺う。

市長 林業関係者と新規就業者の確保対策や就業環境の改善対策など意見交換をし、進めていく。

君島 人材育成には時間がかかる事なので、しっかりとスケジュールや目標値を決めて進めていただきたい。

君島 福祉部門との連携について伺う。

市長 昨年度は林道の整備を福祉事業所に委託した。今後も引き続き、就業機会確保の観点から連携を進めていきたいと考えている。

君島 「森林整備の必要性」などの普及啓発について伺う。

市長 市職員の林業技師が不在の中、森林整備の必要性などの普及啓発を進めるにあたり、空知総合振興局などと連携し、検討していく。

決算審査大綱質問

ふるさと納税について

荒井 令和5年度の寄附金が令和4年度の4億80万円と比べ約8千650万円減少した要因をどのように分析しているのか伺う。

市長 主な要因としては

- ①物価上昇に対応するための寄附設定額の値上げ（令和5年4月から）
- ②返礼品取扱基準の見直しにおける一部返礼品の受付停止（繁忙期である12月）
- ③能登半島地震により被害を受けた自治体へ寄附が集中したこと（令和6年1月から）
- ④中国への水産物輸出停止により影響を受けた海産物を返礼品として扱う自治体へ寄附が集まったことなどが挙げられると分析しております。

荒井 幸福の黄色いハンカチ基金についてです。

平成26年度以降はじめて年度の寄附



荒井 周司



受入額が基金取崩額を下回り基金残高を減らす結果となりましたが、市長はどのように受け止めているのか伺う。

市長 財政再生計画に基づく財政の再建中ではありますが、財政再建計画終了後を見据え、使い道を指定してご寄付をいただいた皆様の想いを無駄にすることのないようご意向に沿う地域の再生と住民の福祉の増進に必要な事業の貴重な財源として基金を活用しております。令和5年度においては基金残高が減少いたしました。今後も応援してくれた寄付者の想いを具現化するために積極的に活用していくとともに、全国の皆様に共感していただけるようなまちづくりを進めながら寄附金の確保にも取り組んで参りたいと考えております。

荒井 応援してくれた寄附者の期待を裏切らないようまちづくりを宜しくお願い致します。

9月25日に拠点複合施設りすたにて「議員と市民との意見交換会」を開催しました。

テーマ「夕張市の未来、まちづくりについて」

＜参加者のご意見＞

- ・意見交換会の場の作り方が硬い
- ・若い農家さんの声を聞いてほしい
- ・足りないお米のバックアップについて
- ・新しく公園を作ってほしい
- ・シルバー人材センター解散後の除雪サービスの支援について
- ・防災訓練を充実させてほしい
- ・大型ごみのシールが盗まれる
- ・子どもの教育に支援すべき
- ・大雨でのりすたの被害について
- ・南清水沢の冠水について
- ・デマンドバスの料金について
- ・議員として夕張市の今後の思いについて
- ・デマンドバスの延伸について
- ・ラピダス誘致署名の成果について

詳しくはこちらをご覧ください。



当日は、参加者15名の質問に対し、多数のご意見を対面で聞き取り、話し合いをさせていただきました。今回いただいたご意見は持ち帰り、調査のうえ、今後の活動に活かしてまいりたいと思います。ご参加ありがとうございました。

行政視察報告 ～先進地から学ぶ～

北海道大空高等学校

今や全国から生徒が集まる「変わった」高校として注目されています。人生百年時代における「生きる力」を育てる新しい教育、先の見通せない時代だから、自ら道を切り拓くスケールの大きい人間教育、人間形成を目指す学校です。代表的なものは、定期テストはなく、単元テストを各教科で実施。細かい規則はなく、自らの自覚と適切さを心がける等「主体的対話的で深い学び」を推進しています。オン



大空高等学校交流拠点施設にて

リーワンな高校で自由と責任感、判断力を自ら育成の環境で特化した高校魅力化について学んでまいりました。

北見市役所

北見市の窓口サービス改善の取り組みを視察しました。
書かないワンストップ窓口とは複数の手続きが1つの窓口で完了します。
生活関連手続きを受付代行で、早い、やさしい、サインをするだけで完了です。



北見市役所の窓口で実際に体験

職員の負荷も軽減して働きやすくなります。自治体の窓口の現場は重要で、最も住民との接点が多く業務量が多いです。

労働人口が減っていく中、今の半分の職員で今のままのやり方では対応困難になることまで考えられていました。システムは、素晴らしく便利ですが、ここまで至るまでの過程が参考になりました。

次に、道路維持管理システムについて学びました。

北見市の市道の道路延長は約1800kmで橋梁や道路の他に管理すべきインフラは多数あり、河川は、原始河川が多いです。

管理システムは、タイヤ付近に設置されたセンサーが路面の凹凸を位置情報と共にパソコンの地図上で補修が必要な箇所を簡単にチェックできます。道路点検に要する時間が大幅に短縮できます。取り付けも簡単で、運転するとパソコン画面でグーグルマップ上に表示されます。

夕張市議会だより編集委員会

委員長	工藤	政則
副委員長	櫻井	暁
委員	徳谷	康憲
委員	荒井	周司
委員	君島	孝夫
委員	千葉	勝
委員	高間	澄子

夕張市議会の情報はこちら



夕張市議会
ホームページ



夕張市議会
YouTube チャンネル